

政策調整会議の概要

開催日 平成 31 年 1 月 8 日（火）

◎項 目

- 1 所属別時間外勤務の状況について【総務部】
- 2 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

○冒 頭（副知事から年始あいさつ）

1 月から 3 月は県議会定例会や予算に関する業務等があり、非常に忙しい時期になると思うが、引き続きしっかりと対応をお願いします。また、特定の職員や課に業務が偏ることがないように配慮していただき、今年 1 年を頑張ってもらいたい。

◎内 容

1 所属別時間外勤務の状況について【総務部】

総務部より、所属別時間外勤務の状況について説明及び協議が行われた。

（総務部）

11 月は対前年比で時間外勤務が増加している。12 月県議会への対応や、9 月補正事業の実行、7 月豪雨や台風による被害の査定業務などが要因と考えられる。超過勤務が増加している部局等については、職員の体調管理のため、過重勤務者検診を受診させるよう徹底していただきたい。また、年度途中であっても業務の見直しや人員の配置などを視野に入れ、工夫した対応をしていただき、引き続き、特定の課や職員に業務が偏ることがないように配慮をお願いします。

2 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付のうえ、各部局等による概要説明があった。

<主な協議の概要>

○外国人材に伴う庁内会議の開催について

（商工労働部）

1 月 10 日に外国人材にかかる庁内会議を開催する。

昨年 12 月 25 日に、外国人材の受入れに向けた基本方針と分野別運用方針及び外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策が閣議決定された。教育、文化、医療、福祉など様々な分野に影響し、対策を講じなければならないものであることから、庁内会議を開催し、情報共有を図りたい。

○「志国高知 幕末維新博」関連の各種イベント等について

（観光振興部）

11 月 22 日から本年 1 月 6 日までの 46 日間、「志国高知 幕末維新博」の特別企画「チームラボ 高知城 光の祭」が開催され、当初の目標であった 4 万 1,400 人を大幅に上回る約 2.7 倍強となる 11 万 2,174 人の来場者があり、大盛況で終了した。来場者に対して約 1,000 件のアンケートを実施し、その結果、約 53%が県外からの来場者の回答であり、栃木や新潟など本県から遠く、なかなか来県する機会が少ない地域の方々にもお越しいただき、県外からの観光客誘致に大いに貢献できたものと考えている。

また、「志国高知 幕末維新博」は今月末で閉幕となる。全 25 会場への来場者数は、平成 30 年の暦年で 180 万 9,174 人で、当初の 173 万 4,000 人の目標を達成することができた。一昨年(2018)の 3 月 4 日から昨年(2019) 12 月 31 日までを通算すると、319 万 5,487 人の方々にご来場いただいている。

今後、2 月 1 日から「自然体験型キャンペーン」がスタートする。同日午前 11 時から、高知駅前にある「こうち旅広場」においてセレモニーも開催される。プレスツアー等の開催も予定しており、しっかりと PR に取り組んでいく。